

今後の議論に  
向けた  
情報共有



令和5年8月5日「いこま路線バス祭り2023」より

1. ひかりが丘住宅線及び生駒ニュータウン線の現状(運行状況、利用状況、収支状況など)
2. バス運行を取り巻く環境  
(地域の方の移動状況、乗務員不足)
3. 三者協議の目的
4. これまでのご意見・アイデア

# 1. ひかりが丘住宅線及び生駒ニュータウン線の現状

## 運行状況

路線名	ひかりが丘住宅線	生駒ニュータウン線
運行系統	生駒駅南口 → 白庭台駅 → ひかりが丘	生駒駅南口 → あすか野 → 白庭台駅
距離	約10km(経由地により異なる)	約7km(経由地により異なる)
運行本数	平日 54 便/日 土曜日 46 便/日 日祝日 43 便/日	平日 58 便/日 土曜日 51 便/日 日祝日 48 便/日
所要時間	30～40分(経由地により異なる)	20～25分(経由地により異なる)
主な区間の運賃	560円(生駒駅南口⇄ひかりが丘)	370円(生駒駅南口⇄白庭台駅)

※ 時刻表は別紙参照

# 1. ひかりが丘住宅線及び生駒ニュータウン線の現状

## 利用状況

出展: 奈良交通資料より

- けいはんな線の開通で利用者数が大幅に減少し、更に新型コロナウイルス感染症拡大により利用者数が減少。

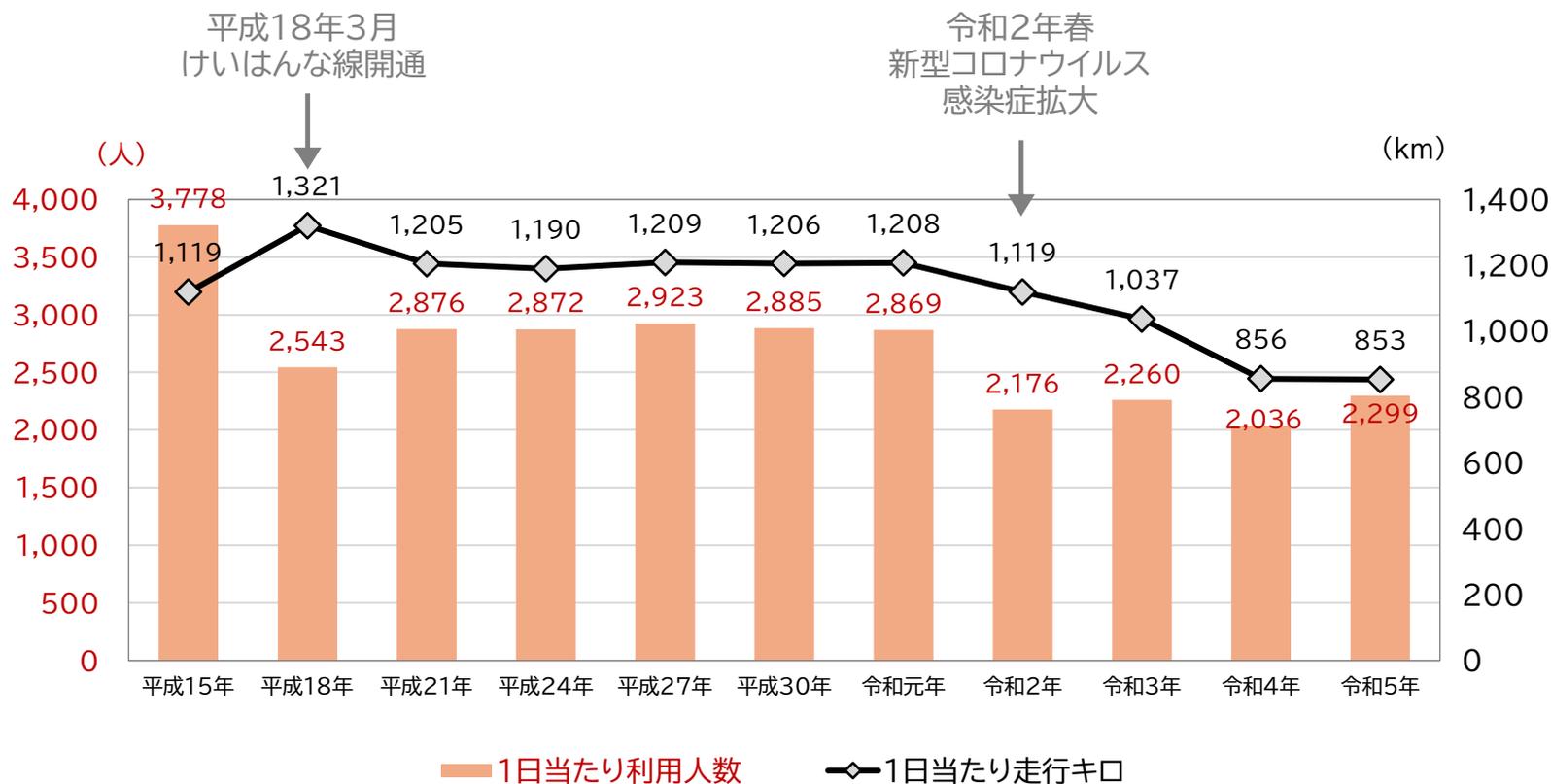


図 1日当たり利用人数 および 1日当たり走行キロ の推移

# 1. ひかりが丘住宅線及び生駒ニュータウン線の現状

## 収支状況

出展: 奈良交通資料より

- 利用者数の減少と共に、けいはんな線の開通で収支が悪化し、毎年、数千万円/年の赤字が継続。令和5年度で約5千万円/年の赤字。
- 国・奈良県・生駒市からの補助なし。

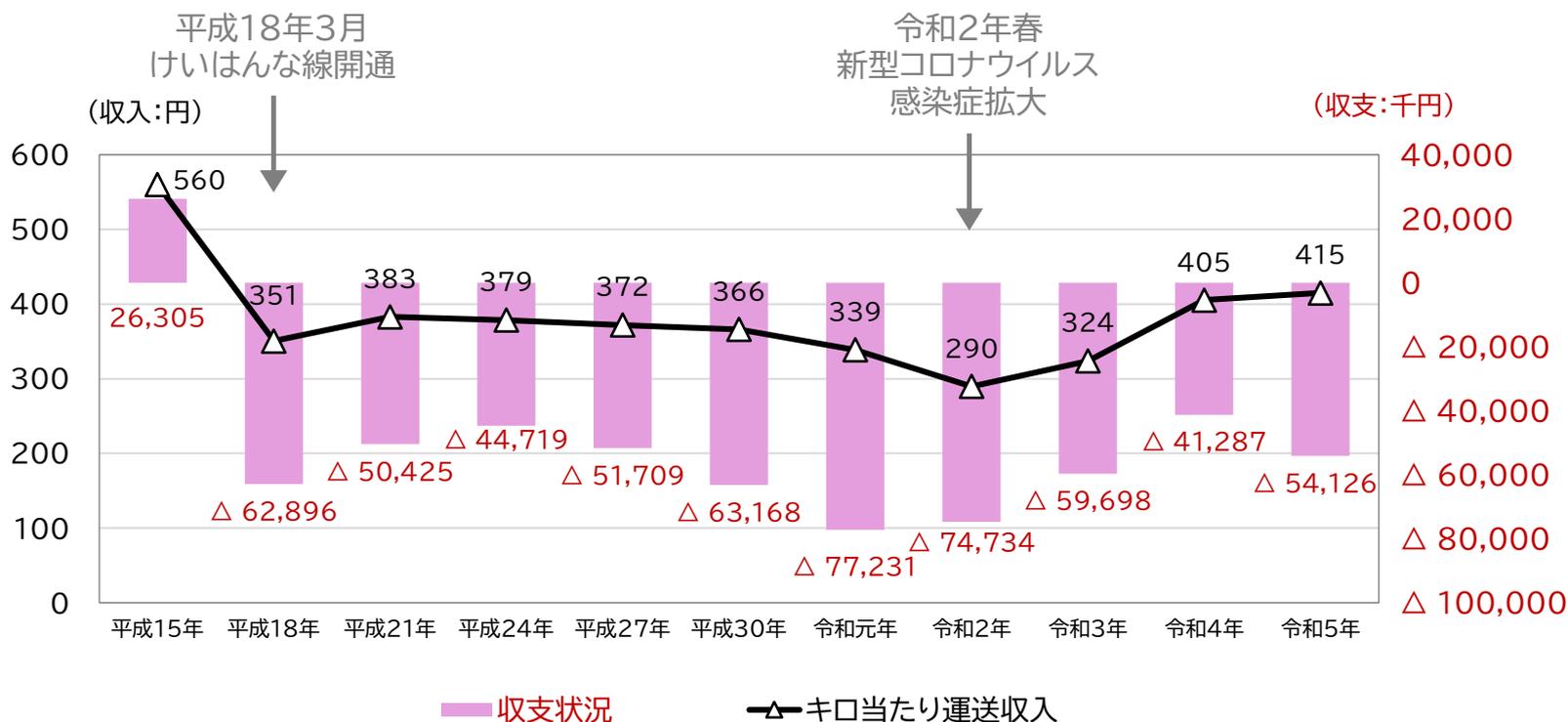


図 キロ当たり運送収入 および 収支状況 の推移

# 2. バス運行を取り巻く環境

## 地域の方の移動状況

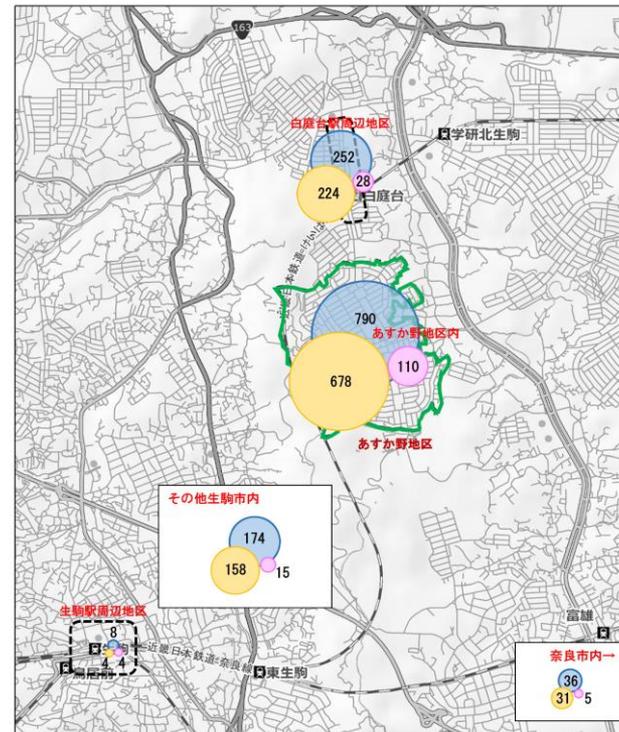
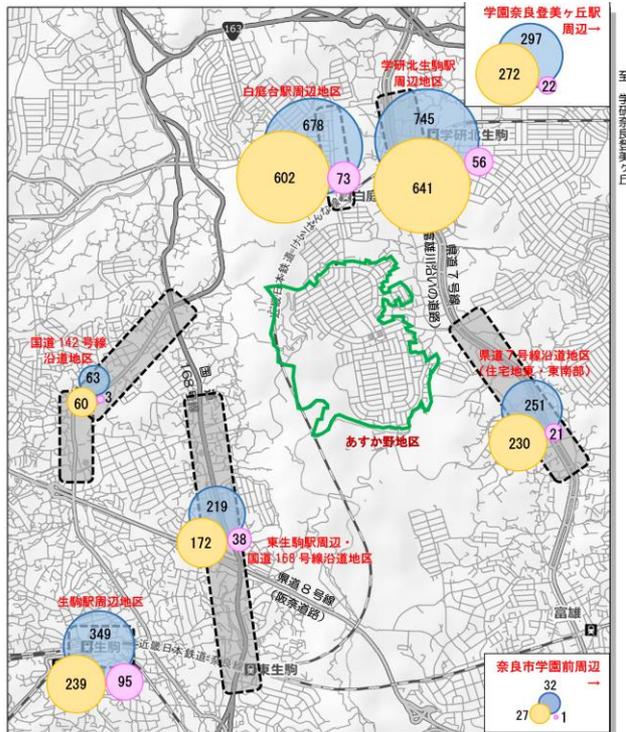
出展:あすか野地区における生活環境に関するアンケート調査  
令和2年3月報告書  
国土交通省国土技術政策総合研究所・あすか野自治会

### 最も利用する店舗 (回答1,426人)

近商ストア白庭台店	29%
オークワ生駒上町店	26%
ラムー奈良二名店	7%
イオンモール奈良登美ヶ丘	6%
近鉄百貨店 生駒駅	5%
いそかわ 新生駒店	5%

### 最も利用する医療施設 (複数回答)

白庭病院	980人
いわもとクリニック	444人
大塚医院	371人
越智歯科医院	331人
近大奈良病院	246人
木原歯科医院	181人



## 2. バス運行を取り巻く環境

### 自家用車の利用状況

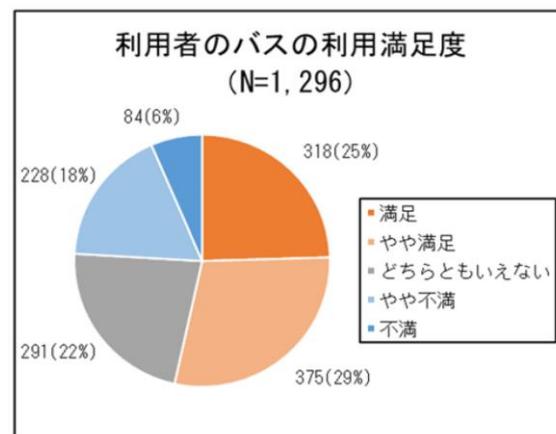
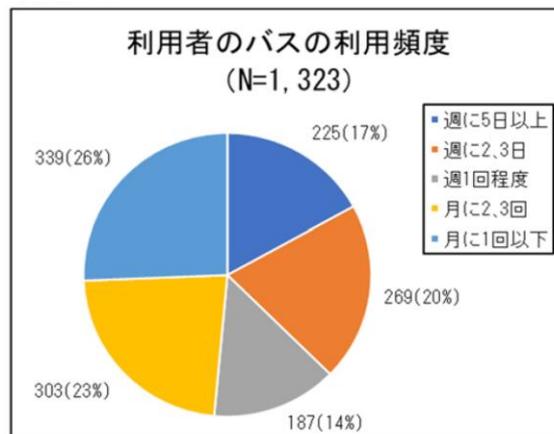
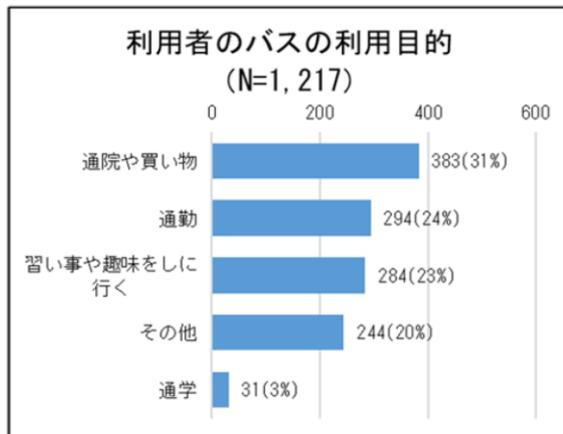
出展:あすか野地区における生活環境に関するアンケート調査  
令和2年3月報告書  
国土交通省国土技術政策総合研究所・あすか野自治会

#### 免許保有と日常的な利用状況 (回答1,467人)

世帯	世帯数
運転免許を保有する世帯	1,330 (91%)
日常的に運転する世帯	1,291 (88%)
日常的に運転しない世帯	33 ( 2%)
運転免許を保有しない世帯	137 ( 9%)

### バスの利用状況

出展:あすか野地区における生活環境に関するアンケート調査  
令和2年3月報告書  
国土交通省国土技術政策総合研究所・あすか野自治会

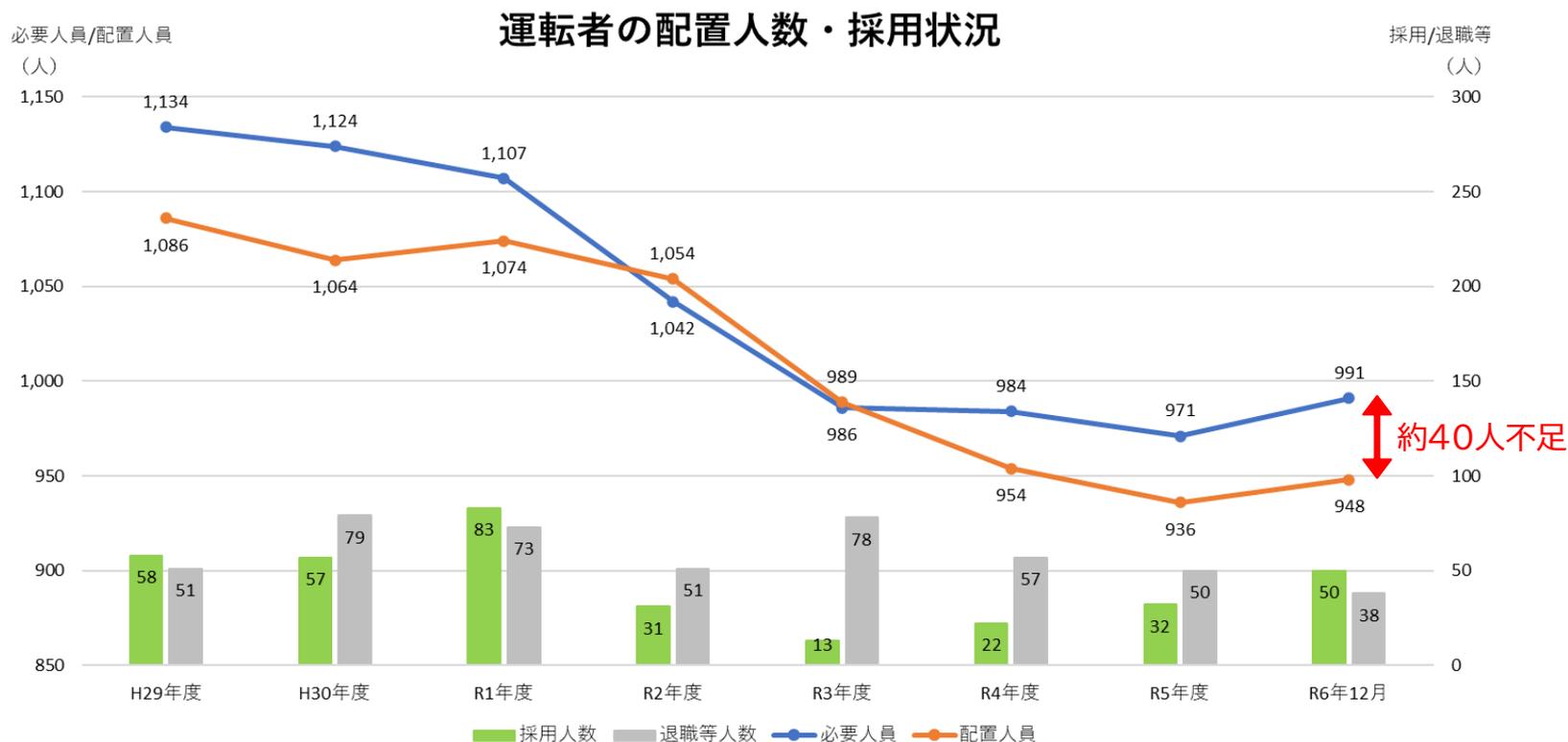


## 2. バス運行を取り巻く環境

### 奈良交通バス運転者の配置人数・採用状況

出展：奈良交通資料より

- 令和3年度末で新型コロナウイルス流行の長期化や新たな生活様式の定着により事業計画縮小を実施し、一時的に運転者不足が解消。
- 令和4年度以降、退職者数が採用者数を上回る傾向が続き、再度運転者不足に。
- コロナ収束後は奈良公園周辺の観光路線の需要が急速に回復したものの、運転者不足が解消しない中、2024年問題(労働規制の強化)により増便等の対応が難しい状況。
- 未経験者や女性等の採用対象を拡大・強化するとともに、働きやすい環境の整備、基本給の引き上げや定年延長(60歳→65歳)の実施など、運転者確保のための施策を実施。



# 3. 三者協議の目的

## 利用促進の重要性

- 「高の原高山線」は、令和5年10月に廃止。
- 「富雄庄田線」は、再編後、国フィーダー補助など支援制度を活用予定(令和7年10月から)。約3千万円/年の財政支援。
- 上記より、市内全体で収支均衡をおおよそ達成。

➡ **利用者減で赤字が増えると、また再編の議論に**

No.	路線名	関係市町村	R5年度見込み	
			補助金込損益	
			C+D (千円)	うち生駒市 (千円)
1	高の原高山	奈良市、木津川市、精華町	△ 7,185	△ 3,552
2	富雄庄田	奈良市	△ 45,653	△ 32,070
3	ひかりが丘住宅		△ 30,983	△ 30,983
4	生駒ニュータウン		△ 14,256	△ 14,256
5	北田原		△ 18,551	△ 18,551
その他 12路線			161,843	65,052
合計			45,215	△ 34,360



うち生駒市 (千円)
<b>△ 2,070</b>
△ 30,983
△ 14,256
△ 18,551
65,052
<b>△ 808</b>

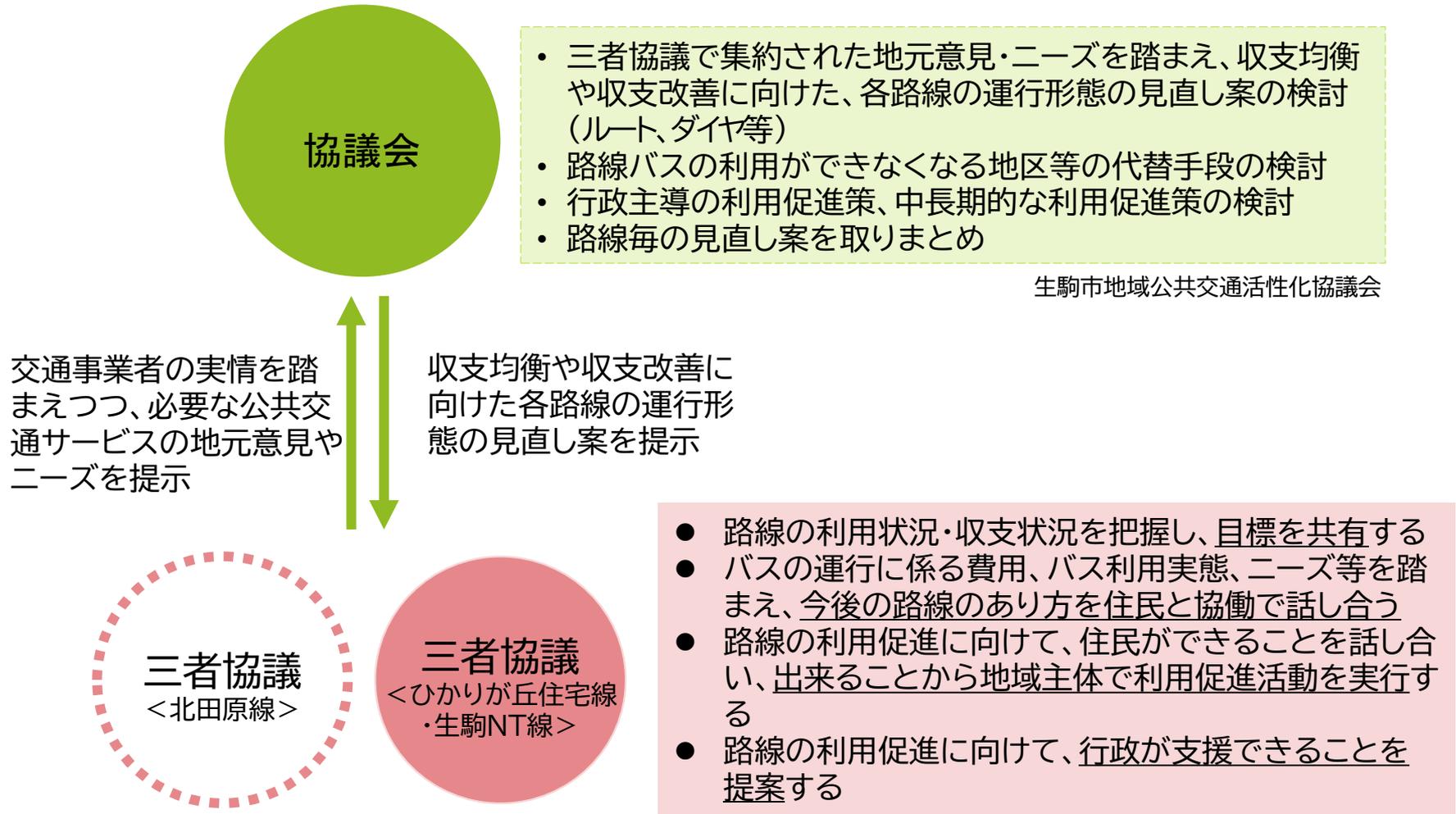
← 令和5年10月に廃止  
← 再編後、国・県・市合わせて約3千万円/年の財政支援

図 令和5年度 損益状況〔生駒市内運行分〕

# 3. 三者協議の目的

利用者(地域)、奈良交通、市が三位一体で利用促進に取り組む

出展:第3回三者協議資料より



# 3. 三者協議の目的

運行を継続するための条件 = 目標

令和4年度  
実績

- 採算があう収支均衡ラインは、1便あたり25.6人/便。
- あと、1便当たり **6.1人/便** の利用増加が必要（利用実績19.5人/便）

令和5年度  
実績

- 採算があう収支均衡ラインは、1便あたり30.7人/便。
- あと、1便当たり **8.7人/便** の利用増加が必要（利用実績22.0人/便）

令和4年度→5年度:利用者数・収入は増加したが、  
運行経費が大きく増加しており、収支は更に悪化。

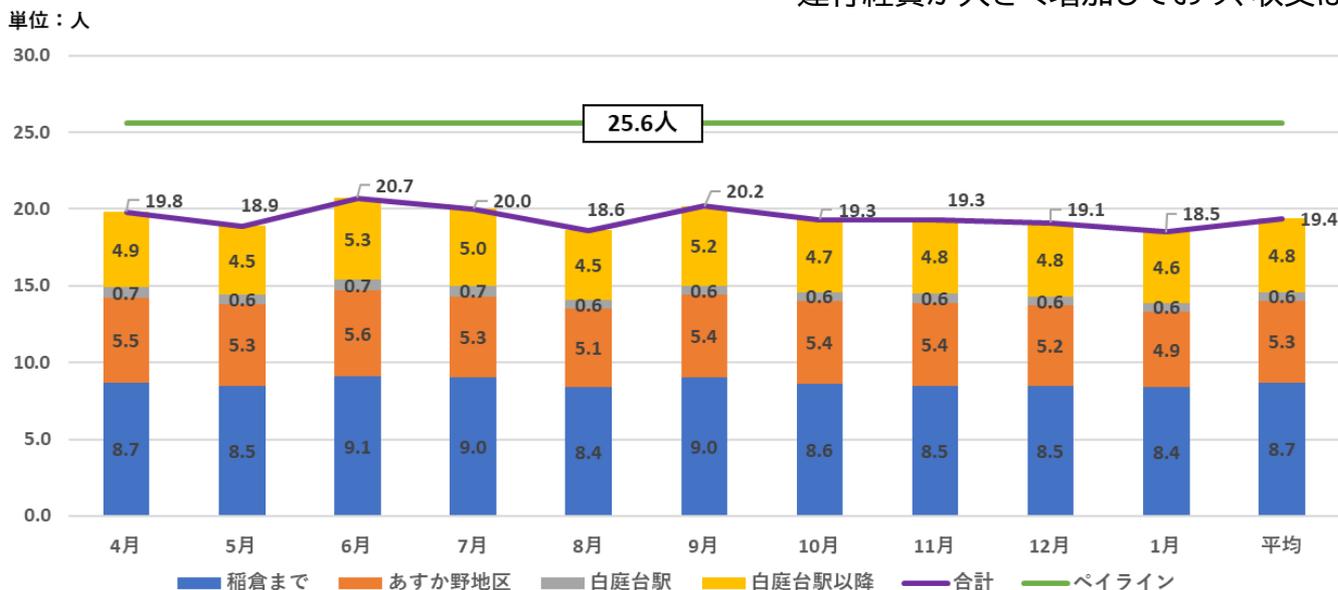


図 令和4年度 月別区間別1便当たり利用実績

# 3. 三者協議の目的

【参考】6～8人/便 はどんな数字？

表 地域の人口（令和7年4月時点）

	人口(人)	15歳以上人口(人)
ひかりが丘	1,494	1,357
あすか野	4,685	4,067
白庭台	5,488	4,583
西白庭台	2,544	2,156
計	14,211	12,163

取組に向けた視点

- どの程度の利用を促進するか  
➡あすか野・白庭台・ひかりが丘の方々が全員が少しずつ利用
- どのような利用を促進するか  
➡峠越えの利用〔生駒駅・稲倉～あすか野・白庭台・ひかりが丘の移動を増やすことが大事〕

表 増やしたい利用回数を目安

1年当りの運行本数	38,666 便/年
6人/便を年間利用者数に換算すると	231,996 人/年 (38,666便/年×6人/便)
沿線の15歳以上 12,163人 全員が利用すると	1人が 19.1 回/年 (231,996人/年÷12,163人)
8人/便を年間利用者数に換算すると	309,328 人/年 (38,666便/年×8人/便)
沿線の15歳以上 12,163人 全員が利用すると	1人が 25.4 回/年 (309,328人/年÷12,163人)

# 4. これまでのご意見・アイデア

## 第4回三者協議(令和5年7月6日)

### 周知を図る取り組み

- 【ポスター等の掲出】
  - ・地区内にポスターや回覧板で現状を周知し、利用を促す。
  - ・あすか野地区以外の方にも、あすか野地区が困っていることを知らせる。

### メリット付与の取り組み

- 【商業事業者との連携】
  - ・バス利用者には、「さきめしいこま」「いこまバル」のチケットがお得になるようにする。
  - ・スタンプカードを作り、奈良北高校に配布する。商店のスペースを借りて、スタンプが貯まった生徒にアイスを渡す。

- 【公共施設との連携】
  - ・市役所、図書館などの行政施設を利用する場合には、バス利用者にお得になるクーポンを配布する。

### 機会創出の取り組み

- 【イベント等の実施】
  - ・自治会館で行うカラオケイベントや麻雀大会などの地域のイベントに、あすか野地区外の人にも来てもらう。
  - ・飲食店とコラボして、飲み会のイベントを実施する。

- 【外出するきっかけの提供】
  - ・生駒の商店のイベントやお買い得商品などの情報を流し、外出しやすくする。

### 現状把握の取り組み

- 【アンケートの実施】
  - ・あすか野保育園等で、アンケートを実施し、どんなバスだったら利用しやすいか、交通事業者に伝える。

### 運行経費の負担の取り組み

- 【サポーター制度の設立】
  - ・住民がサポーターになる。(クラウドファンディングなど応援する路線別に応募できる仕掛け、ふるさと納税?)
  - ・市全体公共交通基金を募る。

- 【自治会等でチケットの購入】
  - ・文化祭・夏祭りの景品で、バス回数券を配る
  - ・自治会活動で積極的に貸切バスを利用する。

### その他の取り組み

- ・白庭病院が運行するバスを統合する。
- ・バス運賃が高くなっても乗る。
- ・ノーマイカーデーを実施し、その日は運賃を安くする。
- ・駐輪場よりもバス運賃を安くする。

# 4. これまでのご意見・アイデア

## 第5回三者協議(令和5年8月10日)

### 周知+機会創出

#### 【企画名】

- ・バスにのろう！ポスターコンクール

#### 【企画概要】

- ・バス利用を促進するためのポスターコンクールを開催
- ・対象者は市内の小学生
- ・冬休みの課題として市内全小学校で採用してもらうことを目指す

#### 【取組の手順・役割分担】

- ①教育委員会に依頼するための企画チラシづくり
  - ・グループメンバーが案を作成、それをもとにグループ全員で内容について話し合う
- ②教育委員会・学校に依頼
  - ・企画チラシを持って生駒市から教育委員会を通じて各学校に依頼
- ③審査方法の確定
  - ・グループメンバーで数点まで絞り込み、市役所などで市民に投票してもらう
- ④審査会の開催
  - ・最優秀賞1名、優秀賞2名、自治会賞数名などを想定
  - ・賞品は今後グループメンバーで検討(オリジナルデザインCI-CA(シーカ)など)
- ⑤応募作品の掲示
  - ・掲示場所をグループで検討
  - ・できればすべての絵を掲示できるとよい
  - ・市役所などの他、店舗などにも協力を求めたい

#### 【取組体制】

- ・グループメンバー全員

#### 【取組み目標】

- ・できるだけ多くの子どもに描いてもらう

#### 【今後の予定】

- ・9月14日(木)18時40分に再度集まり、実施に向けた検討を進める

### 運行経費負担

#### 【企画名】

- ・サポーター制度の導入

#### 【企画概要】

- ・路線の存続を希望する地域住民から運行サポーター募り、寄付を募る
- ・寄付の一部を赤字補填や新規需要の開拓の取り組みに充当する
- ・運行サポーターを募るためのインセンティブ(買い物補助券など)の検討を行う

#### 【取組の手順】

- ①協力店舗の発掘
  - ・鹿ノ台の取り組みを参考に、近隣スーパー(いそかわ・ハーベス)に協力依頼を行う
- ②協力依頼の資料作成
  - ・協力依頼のための資料を作成する(あすかの地区の現状・課題や、あすか野地区、ひかりが丘地区でのニーズなど)
- ③共通定期券の検討
  - ・自治会で定期券を購入し、サポーターであればだれでも使える仕組みの検討を行う
- ④会員カードの検討
  - ・サポーターであることを証明する会員カードを作成し、さまざまなメリットが享受できる仕組みの検討を行う

#### 【今後の予定・取組体制】

- ・あすか野特別委員会終了後に集まり、取り組みを検討する
- ・LINEグループを作成し適宜情報共有を行う

# 4. これまでのご意見・アイデア

## 第6回三者協議(令和5年11月16日)

サポーター制度について、参加者の提案をお聴きしたうえで、先進事例を踏まえ意見交換を行いました。意見交換の内容を踏まえ、今後、企画内容を深めていくことになりました。以下に、参加者の意見をご紹介します。

### 当日の意見

- 市と事業者で寄附制度を作してほしい。
- 住民が取組めることを考えていきたい。
- 事業者や行政ができることを進めてほしい。
- ふるさと生駒応援寄附を活用して、特定の路線を支援したい。
- 奈良交通が個人から寄附を受け取る方法について検討を進める。
- 対象路線の定期券を購入することで、直接的な支援となる。複数人で共有することもできる。
- 定期券を自治会で購入し、自治会での取組みやイベント等で活用するなどはどうか。
- 単年度なら寄附も集まるだろうが、何年も続けていくにはインセンティブが必要。
- 寄附金が募られている状況や活用の状況をお知らせすることで、支援の輪を広げられないか。
- 現在バスの日常利用がかなわない人も応援できるような制度としたい。
- 寄附を集める先をまず決めるべき。
- 周辺施設・企業と連携して取組んではどうか。

皆さまからの  
ご提案で実現

そのほか、「バスにのろう！ポスターコンクール」なども実現

### 「サポーター制度の導入」報告

皆様の寄付をお待ちしております！！

寄付等により、運行経費を支援する仕組みづくりを目指し取組みを進めています。取組みのひとつとして、令和6年1月に、市のふるさと納税のトップメニューに【公共交通】を追加しました。寄付金は、市内の公共交通ネットワークの拡充や利用促進などに活用されます。

奈良交通(株)への直接寄付する仕組みづくりにも取り組んでおり、今後も継続して取組みを続けていきます。



# 4. これまでのご意見・アイデア

## 第7回三者協議(令和6年6月14日)

グループワークで考えた利用促進の主なアイデア

### 自分が主体となり取り組めること

#### 周知

- ・百歳体操や高齢者向けサロンなどの集まりの際にバス利用を呼びかける。

#### 乗車機会の創出

- ・乗り方教室を開催し、その際に定期券を購入してもらう。

#### 利用者の声を聞く

- ・実際にバスを利用している「ふれあいクラブ」の方に三者協議へ参加してもらう。

#### 地域の店舗や行事との連携

##### 【店舗と連携】

- ・バスを使って地域のお店に来店すると、1品無料もしくは100円引き優待券がもらえるようにする。

##### 【行事やイベントと連携】

- ・バス運賃100円DAYに合わせて自治会の歩こう会を実施する。
  - ・多くの利用が見込まれるどんどこ祭りの日は、収入を確保するために バス運賃を割り引かない。(100円DAYにしない)
- ・車内に地元用の無料広告スペースを設けて、地元のイベント情報等を発信し、バスで来場してもらう。



〈100円DAYのちらしイメージ〉  
今年は8月3日(土)開催予定

### 事業者・行政にお願いしたいこと

#### 利便性の向上

- 【乗り換え】 ……白庭台駅での電車とバスの乗り換え時間を改善する。
- 【バスの本数】 ……ひかりが丘から白庭台駅へ向かうバスを増便する。

# 4. これまでのご意見・アイデア

## 第8回三者協議(令和6年9月24日)

### 地域の集まりで行政がバス利用啓発活動を実施します！

今年度の利用促進の取組みを進めていくために、前回の三者協議で提案のあった「地域の集まりで行政が啓発活動を実施する」という案の実現に向けて、バスを使ったお出かけプランをグループワークで話し合いました。

#### ① 「バスを使って行くことができるお出かけスポット」を話し合いました。

##### 白庭台・西白庭台 周辺

- 🍴 生駒西白庭台食堂
- 🍴 泉(うどん)
- 🍴 かつ満(とんかつ)
- 🍴 コメダ珈琲店
- 🍴 THE SOUP(フレンチ)
- 🍴 すき家
- 🍴 バーミヤン
- 🍴 山の神(そば)
- ☕ WITH(ドッグカフェ)
- ☕ KUBUN(カフェ)
- ☕ ゼルコヴァ(カフェ)
- ☕ 原珈琲
- ☕ マクドナルド
- 🛍️ キャーヴ・デ・ザルティパー(ワインやチーズ)
- 🛍️ コンディトライ・デティ(タルトなどの洋菓子)

##### あすか野 周辺

- 🍴 豆豆菜葉
- 🍴 Kacha(カフェ)
- 🍴 喫茶パール
- ☕ 中本酒店
- ☕ 西山荘(パン屋)
- ☕ プレカ(イートイン可のパン屋)
- 🏠 Caravan(月2回限定のオルガンバー)
- 🏠 コボスコ(曜日限定のイタリアン)
- 🏠 やきとり大吉

##### 辻町・小明町 周辺

- 🍴 大阪王将
- 🍴 ガスト
- 🍴 ステーキ杏樹
- 🍴 ルンビニ(インド料理)
- 🍴 和食さと
- ☕ アルシオン(洋菓子)
- ☕ 吉屋(和菓子)
- 🎤 カラオケSHOW
- 🏠 宗一郎

##### 生駒駅 周辺

- 🍴 さわや(焼き鳥)
- 🍴 美幸(寿司)
- 🍴 盛こう(そば・うどん)
- 🍴 アルシオン(洋菓子)
- 🍴 幾世屋(和菓子)
- ☕ 戎屋(八百屋)

(五十音順、敬称略)

<凡例>

🍴…ランチ

☕…お茶・カフェ

🛍️…買い物

🎤…その他(ディナー・飲み会、カラオケなど)

#### ② 「より効果的な啓発活動を行うために必要なこと」を話し合いました。

- ・具体的に「この便に乗って●●までランチに行く」といったプランを提案する。
- ・バスを利用すると割引やサービスをしてくれるお店を募る。
- ・お出かけスポットをまとめた冊子を作成。地域の集まりのリーダーに冊子を渡してお声がけしてもらう。